

2020年度静岡県立大学入学式式辞

2021年4月8日 木曜日

静岡県立大学学長 尾池和夫

静岡県立大学短期大学部に入学された121名の方々、学部に入學された647名の方々、大学院博士前期課程、修士課程に入學された86名の方々、博士後期課程、博士課程に入學された30名の方々、ご入学まことにおめでとうございます。静岡県立大学の役員、教職員を代表して皆さまをキャンパスに歓迎します。ご家族の皆さまにも、遠隔でのご参加ですが、こころからお祝い申し上げます。

皆さんが入學された2020年4月には、新型コロナウイルスによる感染症の拡大の中で、入学式を挙行することを断念しました。まだ感染症の拡大が続いていますが、一方では対策の知恵も蓄積され、教職員の多大の努力のもとで、あらためて今回入学式を実施することにいたしました。

私は今年の4月から学長に就任しましたので、昨年度学長であった鬼頭宏先生にお願いして、皆さんへのメッセージを預かっています。まず、それをお聞きください。

鬼頭宏先生からです。

2020年度入学生の皆さんへ

2020年度入学の皆さん、静岡県立大学へのご入学を改めてお祝いします。

昨年の春は、新型コロナウイルス感染症の流行が拡大し始めたところで、まだ病気の性質がよく分からず、非常に神経質になっていました。だんだん、どうすればこの感染症を防ぐことができるかが分かってきました。またようやく、日本でもワクチンの注射が始まりました。そこで今年は、3月の学位授与式にならい、万全の体制で入学式を執り行うことになりました。昨年度の入学生の皆さんにも集まっていたら、1年遅れの入学式を開いて、改めて入学をお祝いすることとしました。静岡県立大学でともに学ぶ仲間、先輩たち、そして教職員との絆を深めていただく機会にしていきたいと思います。願っています。

1年間、皆さんは多くを遠隔授業で学び、サークル活動に加わることもままならず、不便で不満足な時間を過ごさなければならなかったことと同情します。もっとも、困難な状況の中にあっても、皆さんは、感染症と社会の問題、遠隔講義やリモート・ワークなど、将来の安全、安心な社会のあり方について学ぶことも多かったのではないのでしょうか。

大学はできる限りの学習支援、経済的な支援に務めたつもりです。先輩の学生諸君は、率先してキャンパス・ライフの向上に努めてくれました。学生交流のためのポータルサイトの立ち上げ、食材の配給、あるいは中止になった大学祭の剣祭に代わるオンライン・フェスティバルの企画などです。

中止になった昨年の入学式は、任期を終えて退任する私にとって、最後になるはずの入

学式でした。本日は尾池新学長のもとで1年遅れの入学式を開催していただくことができました。未来の社会を担う皆さんです。これ機に、改めて静岡県立大学の一員であることを自覚して、これからの学生生活をより豊かで充実したものにしていただきたく願っています。

2021年4月8日 前学長 鬼頭 宏

以上が鬼頭宏先生からお預かりしたメッセージです。

皆さんはこの大学で、世界に目を向けながら、それぞれに未来に夢を描き、学習を始めています。静岡県には最高峰の富士山、駿河トラフの深い海、豊かな大地の里山と都市があります。その大地の仕組が理解していただけるように、私も地球科学者として知の蓄積を紹介していきたいと思っています。大学には、知の蓄積が広い分野にわたっており、それらを熟知した教員がいます。その教員に直接に出会うことが、皆さんがこの大学に入って手に入れた権利です。

私も、学長室に学生さんたちが来られるのを歓迎します。実は、すでに皆さんの中に数名、学長室を訪ねてくださった方がいます。

大学生の特別な権利は、学習の他にもあります。例えば、さまざまな学生割引の制度があります。公共の乗り物の割引を使って、できるだけ多くの地域に出かけてください。静岡県には多くの河川があります。それらの河川敷を利用して、たくさんの鯉のぼりを空に泳がせる企画があります。例えば静岡県中部では、島田市川根町家山の桜トンネルが知られています。今、満開の桜並木ですが、大井川を渡って鯉のぼりが泳ぎます。

伊豆半島ユネスコ世界ジオパークは、「南から来た火山の贈りもの」というキャッチフレーズで知られる、日本列島に60万年ほど前に連結した火山群の大地の公園です。

また、私たちは、県立大学として、この静岡県という地域に貢献する大学であることを使命と思っています。その具体的な仕組みとして産学連携や地域連携の企画が実行されています。それらにも、授業を通して、またプロジェクトに参加して、社会実装という形で体験してほしいと思います。その体験が卒業後の皆さんの財産になります。

これからの世界では、生涯健康を維持しながら、生涯学習を繰り返し、常に新しい知識を得ていくことが大切です。大学では、生涯、学習を続けることのできる能力を身につけてください。例えば、自国語を磨き、国際語としての英語をマスターし、できればもう一つの外国語を学ぶことを勧めます。働くために必要な知識やスキルを、生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進など、人生100年時代を見据えた生涯学習の推進に、国も取り組んでいます。

皆さんはせひ、キャンパスの中も、時間を作って観察してみてください。小鹿（おしか）

キャンパスは、草薙キャンパスから約 5km 離れた街中にあります。近隣には静岡済生会総合病院や特別支援学校、商店街があり、学生が暮らしやすい環境です。

草薙キャンパスは、駿河湾を一望する標高 307m の日本平の北の麓にあります。富士山が見渡せる丘の上に、本学のほか、静岡県立美術館があり、教育と文化の地域となっています。

さらに上の方へ行くと、大学附属の薬用植物園があります。薬学部での学習に必要な植物の栽培、収穫、研究を行いながら、広く一般の県民などに生涯学習の場を提供することを目的に、1989 年、静岡県立大学の開設と同時に設置されたものです。

植物の中には猛毒のものもあるということも、そこで学んでほしいと思います。今、薬草園の桜、通草、翁草などが、皆さんを歓迎して咲いています。学長のブログでも、それらを紹介したいと思っています。薬草園のサイトで今月の花の紹介などを見て、ときには大学内の見学コースに入れてみてほしいと思います。

感染症拡大の中で、4月5日には学生向けの一斉メールで注意喚起を行いました。感染症を拡大させないための具体的な知恵を、皆さんにお伝えしたいと思います。

まず、ご自分がウイルスを持っていると考えてください。感染させないために、マスクをして人との距離を保ちます。物に触るときには手を消毒します。今の新型コロナウイルスによる感染は、首から上の鼻、喉、目、たまに耳から入ったウイルスが粘膜に付いて起こります。自分が感染しないためには、首から上に触れる直前に手指を消毒します。

その消毒の仕方が大切です。よくレストランの入口でアルコール消毒し、着席してからマスクを手で取る人がいますが、マスクにウイルスが付いていますから意味がありません。マスクを外した後、手指をアルコール消毒します。アルコール消毒の要点が3つあります。まず、アルコールの濃度が70パーセント以上であることが必要です。次に手が乾いていることが重要です。濡れているとアルコールが薄まるからです。3つめに、アルコール消毒して15秒後になってウイルスが1000分の1に減るということが重要です。その15秒を測るために、「ハッピーバースデーユー」を1回唱います。これらを必ず守ることで自らが感染しないようにしてください。

皆さんは、静岡県というすばらしい環境の中で、これからの学園生活を大いに愉しんでほしいと思います。在学の期間はあっという間に過ぎていきます。学習とともに大いに静岡県を歩いて、その魅力を世界に向かって発信する人となって卒業していただきたいと思っています。

心身の健康に充分留意され、学園生活を愉しんでくださるよう祈って、私のお祝いの言葉とします。

入学おめでとうございます。ありがとうございました。